

模擬試験で受験対策

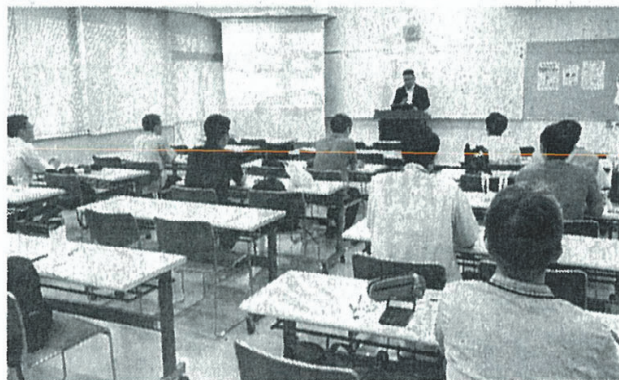
コンクリート診断士会がセミナー

福井県コンクリート診断士会(柴原幸会長)と帝国コンサルタントは6月28日、「令和7年度コンクリート診断士受験対策セミナー」を中小企業産業大学校で開催した。福井県建設技術公社が共催。13人が参加した。

現在の実力を確認し、合格に近づける

ことが目的。昨年度は17人受講で、5人が合格。合格率は29・4%で、全国平均16・7%を大きく上回った。

当日はまず、択一式と記述式で構成される模擬



試験を実施。

模擬試験に先立ち、柴原会長は「択一式問題に時間を取られると、記述式問題の解答時間が不足する。分からない問題があった場合は、深追いしないように」など受験に際してのテクニック等を紹介した。写真。

試験後の解説では、択一式を柴原会長が、記述式を診断士会幹事の池田道春氏(日本ピーエス)が務め、試験のポイントを重点的に説明した。